

今こそ、本当の優しや本物の人権意識が試される



新型コロナウイルスの感染が世界中で拡大し始めて数ヶ月が過ぎようとしています。いつになったら収束するのか？未だ見えない状況の中、生活は在宅中心となり感染予防を徹底しながら、不安な日々を過ごしています。

不要な外出を控え経済活動も限定的となり、この先の不安は尽きません。そんな今だからこそ人権意識が問われます。私たちは災害などの危機でもお互いに助け合い乗り切ってきました。みんなが大変な状況だからこそ、人のことを思いやり考え行動できる人間でありたいものです。

人権とは「命と幸せを守る権利」だと人権移動教室で子どもたちに教えています。命と幸せを守るためには、新型コロナウイルスに立ち向かい、まずは感染しないことを考えなければなりません。自分の軽率な行動で媒介するようなことがあってはいけません。目に見えないウィルスだけに、どんなに気をつけていても防げないこともありますが、最善の注意をはらう必要があります。

私たちは決して一人では生きていけません。自分一人だけよければよいという自分勝手な考え方では、周りの人はもちろん、自分の命と幸せを守ることもできません。今こそ、みんなで協力し助け合うことが求められます。

このような社会情勢になると、生活弱者にしわ寄せがいきます。感染に関して心ない噂やいじめも起こります。人権の基本となる「相手の気持ちになって考える」ことができれば、そんなことが起きることはありません。状況が悪化すればするほど、本当の優しさや本物の人権意識が試されます。こんなときだからこそ、自分自身を見つめ直してはいかがでしょうか？人権意識をあらためて考えてはいかがでしょうか？「命と幸せを守る権利」のために・・・。

世の中が変われど人権意識は普遍

今、とても大変な思いをしているのは医療従事者ではないかと思えます。自分が感染するリスクを常に負いながら、目の前の新型コロナウイルス感染者を必死で治療しています。このまま感染者が増えれば、トリアージ（患者の重症度に基づいて治療の優先度を決定して選別を行う）しなければならないという心配も出てきています。

もちろん、医療現場は新型コロナウイルスだけではなくありません。日常の診療に加え怪我や病気など生命の危機に直面している患者さんの治療も日々行われています。医療崩壊させないために、身を削って頑張っている医療従事者には敬意しかありません。



私どもは、国境なき医師団の支援を長い間行っております。紛争地域において、命の危険にさらされながら目の前の命を助けるというその姿勢は、立場や地域は違えど、新型コロナウイルスの治療を行っている医療従事者と重なります。まさに人権意識がなければできない行為です。

世界各地からも医療現場の惨状を訴えるメッセージが配信されています。医療従事者ではない私たちが現場で手助けできることはできませんが、感染者を増やさないことはできるはずで。一人ひとりの意識の積み重ねが、医療崩壊を防ぐ有効な手段になります。それを理解して行動するのも人権意識です。

新型コロナウイルスは、いろいろな意味で世の中の仕組みや考え方を変えてしまうかもしれません。しかし、世の中が変われど人権意識は普遍です。しっかりと人権意識を持って行動し、この難局をみんなで助け合い乗り切りましょう。

※人権移動教室の授業を受けた子供たちの感想文が、裏面にてご覧いただけます。

協賛：山梨県、甲府市、甲斐市



国連 NGO 横浜国際人権センター山梨ランチ
特定非営利活動法人横浜国際人権センター山梨

会長：横山隆史

〒400-0031 山梨県甲府市上町 601-4 甲府市環境センター内 なでしこ工房 1 階事務室
TEL. 055-243-8563 FAX. 055-243-8564 <http://yamanashi.yihrc.or.jp/> E-mail. yamanashi@yihrc.or.jp

会員企業：(株)成心設備、西関東開発(株)、(株)ウィルマート、(株)R&C、(株)フジコー、(株)渡辺工業所、甲府市管工事協同組合

人権移動教室に参加した子どもたちの感想文をご紹介します。

甲府市立北新小学校 (六年生男子)

人権をおそわって

私は、人権の授業をやる前はむずかしい話を
をするのかと思っ、て、ぎんううしていたけ
と杉藤さんがわかりやすく人権のことをおし
えてくれて良かったです。

杉藤さんの話の中に堂々と自分は人にしん
せつにしていますか？という言葉聞いて自
分はちゃんと人にしんせつにしているのかな
と思いました。国境なき医師団のビデオをみ

て私は世界にはこんなにかわいそうで、かな
しい場所があるんだと思いました。でも、国
境なき医師団があんなに命かけていろんな世
界のたすけを求めている人のところにいっ
たすけるなんて大変な仕事だと思いました。
私は、この話を聞いて今度からはしっかり
と人にはしんせつにせつして良い大人になっ
ていきたいなと思いました。
今日は、人権の話をしてくれてありがとう
ございました。

甲府市立北新小学校 (六年生女子)

人権のことを沢山知って

私は人権ということを知って、たけど沢山
の意味を知って、人権という意味が私が、知
って、いたのと変わりました。今日のテレビを
見て、自分が知って、るより沢山の方達がなく
なっていることをしりました。今日の杉藤さ
んのお話を聞いて、あの時こうすればよかっ
たのかなど、いろいろな気持ちになりました。
私も足を骨折したことがあり、私も沢山の人

に助けられました。だからその骨折した時に
助けてくれた人にも他の人にも沢山のおれい
をしたいとあらためて思いました。私は、う
でも骨折したこともあるので、その時にも、
助けってくれた人が沢山いるので、みんなにお
れいをしたいとあらためて思いました。今日
は、沢山の助けてもらって、人への感謝の気
持が沢山出てきました。今日は、そんなこと
も思い出させてくれて、本当にみな様ありが
とうございました。